

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) H.E
所属 (School) 地域保健学域
総合リハビリテーション学類
学年 (Grade) 1
留学先 (Name of overseas institution) カナダ
留学期間 (study abroad period)
2020/8/31~2020/9/25

留学レポート Study Abroad Report

私がこのオンライン留学プログラムに参加した理由は、いつか現地に留学をしたいと思っていてそのために少しでも英語の力をつけておきたかったからです。高校生の時から海外留学に興味がありましたが大学に入学してすぐにコロナウイルスが広まり、今後海外に安心して行けるようになるのがいつかわからない状態でした。その時にポータルでオンライン留学の案内を見て、少しでも早く海外の文化に触れたり世界中のいろいろな人と話したりしたいという気持ちが大きくなり、このプログラムに参加することを決めました。

このプログラムでは週に3日、1日1時間の同期型の授業がありました。最初はちゃんと英語を話せるのかや、意思疎通できるのかがとても不安でしたが、授業を重ねていくうちに英語を話すことが楽しくなってきました。同期型の授業のほかに自分で文法を学べるような動画が用意されていたり、エッセイや手紙を書くような課題があったので毎日英語を勉強していました。このプログラムの特徴としては、事前に自分で文法事項や文章を読んでくるといった予習が必要なところだと思います。先に自分で内容を把握しておくことで授業内で意見を出し合ったり文法問題を一緒に考えたりと、内容の濃い学びができたと思います。また、プログラム開始前には実力テストのようなものがあり、自分に合ったレベルの授業を受けることができたのでよかったですと思います。一クラスの人数も10人程度なので、発言がしやすく積極的にほかの生徒たちと仲良くなることもでき、他にもスピーキング、リスニング、ライティング、リーディングのすべての力をつけられるような学習が組み立てられていて、バランスよく勉強することができました。私が特に実力が伸びたと感じられたのは、ライティングです。毎週、様々な文章を書くような課題が出され、構成を練る時間がとても多かったので、プログラムに参加し始めたときと終わりでは確実に成長していると実感できてとても嬉しかったです。週の初めには Forum Discussion に自分の意見を投稿して他の生徒と交流する機会もありました。また、授業では話すのも聞くのもすべて英語なので発音も自然と良くなったと感じます。ただ、喋ろうとしてもなかなか言葉が出てこないことが多かったのでスピーキング能力の向上を実感するには一か月は短いかないと思いました。もし現地で一か月間ホームステイをしていたらもう少しうまくなっていたかもしれませんが、オンラインだと必然的に話す機会が減ってしまうので、もしオンライン留学に参加してスピーキング能力を成長させたいなら同期型授業の時間が長いものをおすすめします。

先生たちのサポートも非常に良かったです。課題に関してわからないことがあれば先生にメールをすると丁寧に返してくれるのでいつも安心していました。また、同期型の授業のほかに、他クラスの人や先生たちと関われる Café Social という時間があり自由参加だったので興味のある人だけ参加することができました。ここではカナダの文化を知ることができたり、好きな映画や音楽など様々な分野の話をリラックスして行うことができたり、とても良かったです。

でも、同期型の授業だからこそころころトラブルもありました。例えば、ネットの接続が悪くて途中で相手の声が聞こえなくなったり、逆に自分の声が相手に聞こえなくなったりするようなこともありました。また、オンラインで直接会うことはできないので他の生徒たちとの関係がそこで終わってしまうところもデメリットだと思います。ほかにも、留学後どのようにして英語力を保ち続けるのか、とても迷っています。後期の英語の授業ではライティングが中心なのでまずは授業をしっかりと受けようと思っていますが、他にも自ら英語を学習することが必要だと思います。アプリを使って海外のニュースを聞いたり読んだりするのもいいと思うのでいろいろ試してみようと思っています。

このようなコロナ禍の中で今回オンライン留学ができたのは様々な方からのサポートがあったからだと感じています。本当にありがとうございました。